

児童・生徒、保護者の皆さまへ

基本的な感染症対策を行っている学習塾においても新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生しています。

将来を担う児童・生徒のみなさん自身と、大切な家族や仲間の命を守るため、感染症対策の徹底をお願いします。

マスク着用と咳エチケットをしっかりと

マスクはすき間ができないようにしっかりと着けましょう。
また、ていねいな手洗い（30秒以上、石けんを使って流水で）をこまめに行いましょう。



塾に行く前には必ず体温測定を

保護者の方のご協力もいただきながら、しっかり検温し、体調の変化について記録を取りましょう。



風邪気味なときや、家族や身近な人の感染が疑われる場合には塾はお休みを

のどの痛みだけ、咳だけ、発熱だけの軽い風邪症状でも塾に行くのはひかえ、しっかり休養しましょう。



休憩時間や飲食時の感染リスクに注意

休憩時間での会話や飲食時は感染リスクが高まります。
会話の際には必ずマスクを着用し、向かい合っでの飲食はやめましょう。



(参考：最近の学習塾におけるクラスター発生状況)

陽性者数	発生経緯	感染症対策状況
52人 (生徒45人・職員7人)	生徒のひとりが感染し、その後、複数の生徒が相次いで感染	授業前の検温、マスク着用、消毒など基本的な対策は実施していた。換気が不十分な教室でクラスターが発生
100人 (生徒96人・職員4人)	塾講師から感染が拡大した模様 (咳症状があったが授業を実施)	マスク着用、アクリル板の設置、サーキュレーターを活用した換気など基本的な対策は行っていた。
16人 (生徒14人・職員・家族1人)	喉が痛いなどの風邪症状がある生徒が来ていた	授業前の検温、マスク着用、換気、消毒など基本的な対策は実施していた。